



くらすたより

令和元年12月27日
富岡保育園
年中 No.5

今年も早いもので、あと数日で終わろうとしています。運動会が終わってからの3か月も沢山の楽しい行事を体験しながら、子ども達の成長を感じる場面を多くみました。作品展にお店屋さんごっこ、サッカー教室に保育参観、もちつき等・・・一つの行事がとてもたのしくて、子どもたちの自信や意欲に繋がっていったことだと思います。

最近では友だちと一緒にケイドロ、サッカーをしたりトランプをしたり、遊ぶ姿も随分と変わってきました。仲間と一緒に遊ぶことで、トラブルももちろんありますが、色々な葛藤を感じながらも一人で遊ぶよりも友だちとのやり取りが楽しくてたまらないようです。怒ったり、ないたり、自分の思いもしっかりぶつけてきます。

先日も園庭にでると「陣取りしよう」「ケイドロがいい」「いや、鬼ごっこからしよう」と何で遊ぶかですまず揉めています。じゃんけんを提案する子や遊ぶ順番を決めようと言ってくれる子もいますが、それに応じない子もいて「じゃあ、どうする?」と言ってもこの日はどちらも引き下がりません。「どっちか我慢せんば遊ばれんよ」と言ってくれる子もいましたが、とうとう陣取りで遊びたい子が多くて陣取りがはじまってしまいました。ケイドロで遊びたかったAくんは泣いてしまいました。それを見たBちゃんは陣取りで遊びながらもAくんのことを気にして仕方ありません。BちゃんがAくんのそばに行くとなくさめていると、Bちゃんのやさしさにまわりの子もAくんのそばに集まっていました。かたくなに陣取りと言っていた子も「じゃあ、ケイドロする?陣取りも後でしてよね」と譲ってくれるではありませんか、下を向いて泣いていたAくんもみんなのやさしさがうれしかったので、ピタッと泣き止んで「いいよ、陣取りで、あとでケイドロしよう」と言うので「じゃあ、みんなで陣取りしよう」という事になって遊び始めました。子ども達は友だちのこともよく見えています。友だちの気持ちをわかって相手の立場になっていろいろ考えられる。時には自分の思いをおさえて折り合うことができるのは社会性を身につける大事なことです。一つのけんかから子どもはいろんなことを考えています。どうしても折り合いのつかない時も多々ありますが、折り合うことで楽しく遊べるということを学んでいるところです。

来年は年長になります。カレンダーを製作しながら「もうすぐ年長さんだよ」と話すと「えー!」と嬉しい歓声があがっていました。来年も子どもたちの成長が楽しみで仕方ありません。年長さんまであと3か月。ここでもう一度、子どもたち一人ひとりを見つめ、信頼関係ができているか、安心して園生活をおくっているか、楽しんでいるか、自分を出しているかなどを確認したうえで、一日一日を大事に過ごし、子どもたちのより良い発達を助けていけたらと思います。

今年一年、大変お世話になりました。いつも暖かくご協力下さる保護者の皆様に心から感謝いたします。来年もどうぞよろしく願いいたします。

今年も手伝ってくださったふれあい会の方やお父さんがたのおかげでおもちつきができました。たのしみにしていたもちつきに朝から大張り切りでエプロンを広げていました。

やさしいおばあちゃん方にはたくさん声をかけてもらい、お父さん方の迫力あるもちつきをみせてもらい、自分達でもおもちをつきました。一回目はお父さん方と一緒に杵をもってうれしそうにもちをつき、2回目は一人で杵をもって「おもち・・・」と苦戦しながらもたのしんでいました。つきたてのおもちもたくさん食べました。はじめの一口を食べたときのいい顔。「このおもちなら、何個でもたべれるね」と言うので思わず笑ってしまいました。赤尾先生が「おかわりもありますよ」と持ってきてくださったおもちもすごい勢いでとりにいっていました。みんなでさとう醤油を囲んでたべてにこにこしている姿はかわいくていつまでも見ていられます。

楽しくておいしいおもちつきが経験できるのもお手伝いして下さった方々のおかげです。ありがとうございました。



スマイル
いっぱい



防火餅つき大会

はしゃいだ!! あそんだ!!
たのしかった!! サッカー教室!!



熊本県サッカー協会の巡回サッカー教室を体験しました。特に男の子は楽しみにしていましたが、サッカー協会から来て下さった浜口コーチの楽しいご指導に、女の子もやる気満々になってボールを追いかけていました。前半、ボールを使った様々な遊びを楽しみました。しっぽ取りゲームやボールを足で挟んで上に放ってキャッチなど。また、2人でゴールまでボールを蹴っていくというのもありましたが、ほとんどの子がボールをとられまいと必死でボールを追いかけて行ってゴール手前で手で取ってしまう、という感じだったので、サッカーになるのか?と見ているわたしは少し心配しましたが、いよいよチームに分かれて試合が始まりました。「試合」という言葉に「いえーい!」と子ども達は大喜びの姿に思わず笑ってしまいました。しかし、試合ではみんな1つのボールを追いかけて走る、走る。面白いほどボールに向かってひたすら走っていました。ゴールも決めるとハイタッチで喜び、またまた走ってボールを追いかける。1セットおわるとクタクタだろうと思いきや年長さんと交代したので年長さんの試合を見ながらたくさん応援し、途中からは「まだ僕たちしないの?」とうずうずしているようでした。

2セット目も走りました。子どもたちのボールを追う一生懸命さに見ている側の応援も熱くなります。あっという間のたのしい時間でした。子どもも「もう終わり?」と少々残念そうでしたが帰りのバスの中は驚くほど静かでみんなちょっとした放心状態でした。行きバスはあまりにもおしゃべりがにぎやかだったので、そのギャップとあれだけ走ったのでよほど疲れもしたのだらうとちょっと笑いそうになってしまいました。でも、「たのしかった」と一人の子が言うとそれからはみんな思い出したようにしゃべりだし、やっぱり賑やかなバスの中でした。

サッカー教室の次の日の朝、ホールで男の子も女の子もサッカーボールを足に挟んだり、上にボールを放ってキャッチしたり教えてもらったことをして遊んでいました。楽しかったのでしょう。いい経験になったようです。園庭でもサッカーで遊ぶ姿が見えるようになりました。

はしゃいだ!! あそんだ!!
たのしかった!! サッカー教室!!



早寝早起き朝ごはん

「わらべ」でもお知らせしましたが「心豊かな茶北っ子」「ノーテレビ ノースマホ ノータブレット」の集計結果がでています。どうしても「早寝早起き」と「テレビやスマホを見過ぎない」の項目の改善が難しいようです。

今の時代、どうしてもメデアを全く利用しないということは難しいのかもしれませんが、子どもにとって悪い影響があるのもわかっています。まだ小さいうちは子ども自身で気を付けていくのは難しいことですので、そばにいる大人の責任で見る時間を決めたり、早めに消して、夜の睡眠に備えたりすることはできないでしょうか?

年長さんは11月に就学児健診に行かれました。その時の校長先生のお話です。

※「入学まで身につけておいていただきたいこと」として

○早寝早起きをして、朝ごはんをしっかりと食べるリズムを作りましょう。

○午後9時(できれば午後8時30分)までには布団にはいり、寝る習慣をつけましょう。

○生活リズムが身につくことで、他の色々な活動に対する意欲や体力が養われます。

生活習慣を身につけるのには大きくなってからだ難しいところがあります、小さなときにこそ毎日の生活習慣を大事にしていくように心がけましょう。まだ間に合います。早寝早起きが大変なところの一つはテレビやスマホ、タブレットの影響も大きいと思います。これから年末年始のお休みが始まりお家で過ごす時間が多くなりますが、メデアに頼り過ぎないように、たくさんお手伝いもさせてもらいたいですし、お正月にはトランプやすごろく、カルタなどの遊びもご家族と一緒に楽しんでください。

トランプなど、以前はルールについていくのがやっとだったり、負けるとよく泣いていましたが、この頃はゲームを楽しんで、友だちとの駆け引きもみえたりして子どものいう事や表情など見ていてホントに面白くてみんなで大笑いしながら遊んでいます。おすすめです。

お正月あけ、子ども達の話聞きを楽しみに待っています。

立派なレタスを収穫しました

